

4月 天台小だより

合い言葉「つよく かしこく あたたかく」

令和8年4月10日発行

4/7現在 児童数403名

校長 春木 純子

いきいきとした子どもを育む～つよく かしこく あたたかく～

令和8年4月1日に校長として着任しました春木純子（はるき じゅんこ）です。寺尾・綾西・落合小学校、北の台中学校、綾瀬市教育委員会を経て、この度、天台小学校第18代校長として、これまで引き継がれてきた校長のバトンを受け取りました。その責任に身が引き締まる思いですが、天台小学校の子どもたちや先生方との学校生活を想像すると、不安より「楽しみ」が上回っています。

着任式では、6年生の代表児童が、天台小学校の魅力を3つ教えてくれました。（①晴れた日に富士山が見えること②学校行事に思いを込めて一つ一つ一生懸命に取り組むこと③なんといっても全員がやさしいところ）そして、「わからないことがあればぼくたちが助けるので安心してください。」と言われたときは感動し、私たち教職員がこの子たちのいいところをたくさん見つけて、安心して学校生活を送れるようがんばりたいと思いました。

天台小学校の学校教育目標は、「いきいきとした子どもを育む」です。私たち教職員は、「いきいきとした子ども」を《健康な子》《よく考え、進んで取り組む子》《助け合う子》と捉え、『つよく かしこく あたたかく』を合い言葉に教育活動を展開していきます。

「みんなちがってみんないい」という言葉は、あなたはあなたのままでいいと、誰もが生まれてきてくれただけでありがとうという気持ちになる言葉です。桜の花びらがひらひら舞うのを見て、きれいだなと嬉しくなる子、花が散ってなくなってしまうとさみしく思う子、同じものを見て聞いても、一人一人感じることは違います。「みんなちがってみんないい、だからどうしていききたいのか」を一緒に考えませんか。

「みんなちがっていいからやらなくていい」、価値観がぶつかったとき、「みんなちがっていいから人それぞれ」で終わらせるのではなく、多様性、個性を認め合うことは、人それぞれの違いを生かし、人と関わりながら、成長を信じて努力することです。天台小学校教職員一同、お子様一人一人に丁寧に温かく寄り添っていきます。

1年生58名、2年生59名、3年生70名、4年生56名、5年生79名、6年生81名の合計403名の児童と60名の教職員、そして保護者・地域の皆様が「笑顔ひろがる天台小」の仲間となり、協力のバトンでつながるようお力添えをお願いいたします。

令和8年度天台小学校職員紹介

令和8年度 職員紹介を掲載しました。

令和8年度 職員紹介を掲載しました。

☆☆お願いとお知らせ☆☆

遅刻・早退について

児童が遅刻・早退をする際には、原則として保護者の方に教室までの付き添いをお願いしています。遅刻の場合、朝9時以降は正門のみ開門していますので、ご承知おきください。

学校だより等の写真掲載について

学校だより、学年だより、学級だより等におきまして、児童が活動している写真を掲載することがあります。これは、学校の教育活動の様子を少しでもみなさまに知っていただくためです。不都合がある場合には、担任、もしくは教頭までお申し出ください。特にお申し出のない場合は、ご了承いただいたものとさせていただきます。

登下校の安全を見守る精密機器の持ち込みについて

本校では、原則として校内への精密機器の持ち込みを制限しております。登下校の安全目的に限り GPS を校内及び登下校中にランドセルから出さないことを条件に持参を可能といたします。ただし、紛失・盗難、故障等については学校では責任を負いかねますのでご了承ください。また、携帯電話・スマートフォンについてはやむを得ず持たせる必要がある場合には所定の「許可証」を提出の上、登校時に職員室に預けていただきたいので、担任にご相談ください。

1年生のプラザについて

1年生の正式なプラザ受け入れは、5月18日(月)からになりますが、4月20日(月)の1年生懇談会の時は、プラザの受け入れ(体験)があります。

